



・発行・
京都障害者
スポーツ会
振興会

題字 芝田 徳造

ボッチャ大会に参加して

ボッチャ研修会・第1回全京都
障害者ボッチャ大会を終えて

トヨタカローラ京都株式会社

営業支援部総合企画室

田中 孝洋

第1回全京都障害者ボッチャ大会・研修会への参加はとても貴重な経験でした。

私どもトヨタカローラ京都は京都府内でボッチャをひろめるお手伝いをしております。当社が参加する様々なイベントでボッチャ体験コーナーをつくったり、福祉団体様や地方自治体様がボッチャイベントを開催されるときにその運営のお手伝いをする活動をしております。ボッチャは人と人とのつながりを創り、広め、増すことのできるスポーツと思っ

ており、これは当社の企業理念に通じるものでもあります。地域の皆様のおかげを増やしたい、そういう想いでボッチャ普及のお手伝いをしております。

今までは、参加される皆様に「まずはボッチャの楽しさ」を知ってもらおう活動をこなしておりました。ルールは基本の最小限度に止め、まずは細かなことよりも楽しさや魅力を知ってもらおうほうが大事と、この活動をしておりましたが、この研修会で自分たちが知らないことがあまりにも多いことを知りました。研修会に参加された皆様からでくる「こういう場合はどうしたら良い？」という意見が沢山出てきて、ボッチャをやっていると色々な疑問がでてくるのは当社も同じで

あり、そういう疑問点をきいたり、疑問に答えたりしている姿はとても熱く、みなさんのナマの想いが伝わってきました。細かなルールや複雑なルールを「ボッチャに初めて触れる方へ」一番最初に伝えてしまうより、まずはボールに触れて楽しさを知ってもらうことも必要なのでしょうか、私達のようなボッチャの魅力をお伝えしていくことに関わるものはこうした細かなルールも知っておくほうが良いのだろうかと思えました。そのルールを知っておくことで、より奥深くボッチャの魅力をお伝えできるのでろうと思えます。

ボッチャのルールの知識を少し増やして臨んだ試合形式のゲームは今までよりも少し緊張感がありました。試合をする機会があまりない私達にとってとても楽しい時間となりました。特に、その日にチームを組んだ皆様と、チームの勝利のためにどうやって試合をすすめていくのかを考えながらすすめるボッチャはとても楽しく、またこういった機会があれば参加したいと思えますし、ボッチャをひろめるだけでなく自分たちもボッチャの腕前

をみがきたいなと思えた瞬間でもありました。

私はこういったボッチャにふれる機会を「ボッチャの種を持って帰ってもらおう活動」と呼んでいます。ボッチャを体験された方が翌日にご自分の職場や友達に「昨日ボッチャをしたよ！」と話してもらえたときが種が芽吹く瞬間だと思っています。そしてその話を聞いた方がボッチャに興味を持たれる。：そうしてボッチャが徐々に着実に広がってほしいと願います。



行事予定	8月	25(日)	第39回全京都障害者総合スポーツ大会 水泳大会の部	京都市障害者スポーツセンター	来月の つどいは 9 / 8 第2日曜
			城陽障害者スポーツのつどい (408回)	サン・アビリティーズ城陽	
	9月	1(日)	第35回全京都車いす駅伝競走大会	丹波自然運動公園・周辺道路	
			第29回ミニ駅伝競走大会		
9月	8(日)	第39回全京都障害者総合スポーツ大会陸上競技大会の部	京都市西京極陸上競技場		
		京都府障害者スポーツ指導者研修会 1-③	島津アリーナ京都 (京都府立体育館)		
京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX 075-712-7010 http://www.spo-shin.net/ [2018年リニューアルしました!]					

南山城支援学校

ボッチャ大会に参加して、ボールの位置を見ながら、ボールを近づけるのが難しかったです。でも点を取ることができたので良かったし、楽しくボッチャをすることができたと思います。大人の人とも一緒にボッチャをすることがとてもいい経験になりました。ありがとうございます。

(2年女子)

はじめての所だったから、緊張したけどがんばりました。大人の人と体験できたのが本当に良かったです。またやりたいと思いました。

(2年女子)

第1回ボッチャ大会に参加しました。大人の人とボッチャができていい体験になりました。また大会に出たいです。知っている人もいてしゃべれてよかったです。これからもボッチャの練習をがんばります。

(3年男子)

1回戦は負けました。2回戦は勝ちました。1勝しました。

上林さんと江口さんと山川さんと僕とボッチャ大会に参加して楽しかったです。

(3年男子)



Sun Chips B 山口 良太

ボッチャはヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。また障がいの有無に関係なく老若男女誰でも楽しむことができるユニバーサル

スポーツでもあります。ルールはシンプル、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たって動かしたりして、相手よりいかにジャックボールに近づけるかを競います。

投げることができなくても「ランプ」とよばれる勾配具を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。

「もう一度ボール投げ直させてくれないかなー!」「相手のボールが邪魔です」「邪魔しないで」もう少しで一点取れるのに、ジャックボールにどれだけ近づけることができるか、相手との駆け引き、戦術を考えて勝ちに近づけていく、一球投げるごとに勝敗が左右され、思ったところに寄ってくれないボール、ジャックボールにピタッと寄った時の喜び、試合中の緊迫感、一喜一憂、胸の高まりを感じ、多くの仲間とボッチャを楽しむことができた大会でした。次回開催時にはスカッと勝てるように、日々練習し成果を出したいです。

また新たに全国障害者スポ

ーツ大会の正式種目になることも決まりました、私自身の新たな目標ができました。出場できるように頑張りたいと思っています。最後に大会関係者の皆様に感謝します。

https://sunchipskyoto.web.fc2.com/



出場選手募集

第39回全京都障害者総合

スポーツ大会

フライングディスク大会の部
日時：令和元年10月6日(日)
午前10時〜午後4時

受付 午前9時30分

会場：京都府立丹波自然運動公園
園体育館・補助競技場

主管：京都障害者フライングディスク協会

参加資格

京都府内に在住・在勤、在学し、障害者手帳(身体・療育・精神)を所持する12歳以上の人

競技方法

ディスタンス競技(投げた距離を競う)

アキュラシー競技(的に入った数を競う)

男女別、立位・座位投法別

参加申込

所定の申込書に必要事項を記入

(男子は黒書、女子は朱書)

申込先 〒606-8106

京都市左京区高野玉岡町5

京都市障害者スポーツセンター内

(一社)京都障害者スポーツ振興会

電話・FAX 075-7127010

申込締切 9月2日(月)必着

参加費 一人500円

※ 室内用運動靴を持参下さい

障がい者水泳のつどい

日時 令和元年9月15日(日)

午後1時30分〜3時

30分

会場 伏見港公園温水プール

京阪「中書島駅」南

※ 水泳帽を持参下さい。